

公民館事業の計画

館名	事業	講座名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「秋の便り 絵手紙を描こう」	季節を感じる絵手紙を描き、創作活動を通じて心を豊かにする。互いの作品を講評しあうなど、交流を深める。	水彩絵の具や色鉛筆を使い、思い思いのものを描く。	10/19・26 いずれも月曜 10-12	桑原妙子さん(シニアライフアドバイザー)	20人 (多数抽選)	
		市民講座「野生動物と人間の共生」	日本各地でクマを中心とした野生動物に襲われる事案が多発し、多摩地域でもクマ等の出現が報道されている現状、単純に駆除して終わりではなく、私達が他にすべきことを考える機会とする。	専門家の目から見て「野生動物と人間の共生は可能なのか？」を詳しくお話しいただく。	12/6(日) 10-12	小池伸介さん(東京農工大学大学院教授)	30人 (多数抽選)	
		市民講座「あなたの睡眠を見直しましょう」	良い睡眠を得るための方法や、睡眠と健康の関係について、専門家より詳しくお話いただき、理解を深める機会とする。	質の良い睡眠のとり方だけでなく、睡眠時に起こる障害についても知っていただく。	12/16(水) 10-12	中鉢芳子さん(睡眠コンサルタント)	30人 (多数抽選)	
東分館	成人教育事業	成人学校「やさしいコーラス体験講座～紅葉や故郷など～」	コーラスの初心者向け体験講座。懐かしい唱歌などを楽しく歌いながら、発声や呼吸法、歌い方の基礎、音取りなどを学ぶ。	講師は、合唱や器楽演奏などを大学等で指導するほか、小金井市公民館合唱サークルの会員にも属するなど幅広い活動をしている音楽家のため、その指導力が期待される。	11/11、11/18(全2回) いずれも水曜 10-12	木村哲郎(合唱指揮者)	25人 (多数抽選)	
		市民講座「生成A I 社会を生きる～活用の広がり と課題～」	近年、生成A I の急速な普及に伴い、市民の間でも利活用への関心が高まっている。生成A I は業務や生活の利便性を大きく向上させる反面、これまでにない倫理的・技術的な課題(情報漏洩、著作権侵害、誤情報の拡散など)を内包している。本講座は、生成A I の利点とリスクの双方を客観的に捉え、適切なモラル(倫理観)を持って安全に使いこなすためのリテラシーを体系的に習得する機会とする。	講師は、2019年頃よりA I に関する著書を多数執筆し、公民館等でも講演している情報学者であり、その指導力が期待される。	11/21、12/5(全2回) いずれも土曜 14-16	河島茂生(青山学院大学総合文化政策学部教授)	40人 (多数抽選)	
		市民講座「物価高を節約・投資などのアイデアで乗り切ろう！」	生活課題講座として、物価高対策に係る節約術、NISA、投資などのアイデアを考える。	ワークショップ形式も併用し、参加者と一緒に考える。	12/8、12/22(全2回) いずれも火曜 14-16	有田美津子(ファイナンシャル・プランナー)	24人 (多数抽選)	

緑分館	青年教育事業	国際交流イベント 「インドを知ろうー多様性と共生の世界から」	インドって本当はどんな国なのだろうか？世界一の人口を誇るインドについて、インドの今と少数民族について学ぶことを目的とする。	第1回「インドってどんな国？～カーストからITまで～」 第2回「インドの砂漠に潜ってみよう～「トライブ」の人々の世界～」	10/11(日)、 10/12(月) (全2回) 10-12	小西公大(東京学芸大学准教授)	20人 (多数抽選)	
	成人教育事業	成人学校「文化人類学者が語る手塚治虫的ゆらぎの世界」	手塚マンガを紐解きながら、手塚治虫のその創造性について考察する。又、手塚治虫の漫画に描かれているキャラクターから人間の＜業＞について考え、手塚治虫が訴えたかったことについて想像し、文化人類学的見解から学ぶことを目的とする。	手塚治虫がいかに既存の型を打ち壊し、新しい表現を生み出していったのか、その創造性について文化人類学的見解から考察します。	10/11(日)、 10/12(月) (全2回) 13-15	小西公大(東京学芸大学准教授)	20人 (多数抽選)	
		成人学校「子育てパパとママのためのMe Timeーヨガと共にー」	未就学児を子育て中の保護者を対象に、子どもを公民館の保育室に預け、思いっきり体を伸ばしリラックスする時間を過ごすこと、また、小さい子どもを持つ保護者同士の交流を目的とする。	市内在住・在勤・在学の未就学児の子どもを子育て中の保護者をターゲットとする。	10/15、10/22、 10/29 (全3回) いずれも木曜 10-12	shiho(ヨガインストラクター)	10人 (多数抽選)	保育付
		成人学校「ピラティスでカラダを整え健康になろう！ーマイナス5才！若返るコースー」	ピラティスを基礎に筋力を鍛えながら、健康的な身体づくりのポイントについて学ぶことを通して、健康への関心を高めることを目的とする。	ピラティスはインナーマッスルに働きかけることで、しなやかさと体幹力をアップする。また、身体の歪みを治し姿勢を整えることで、不調を改善するため、日々の生活の質を高めることに繋げる。	10/15(木)、 10/19(月)、 10/29(木)、 11/2(月)(全4回) 14-16	渡辺操(ピラティスインストラクター)	20人 (多数抽選)	110円(用具代)
	男女教育共事同業参画	男女共同参画講座「プロに学ぶ、ドリップ珈琲の淹れ方」	嗜好性のある「珈琲の淹れ方」を題材に、同伴者や参加者同士との学びや時間の中から固定的性差による役割分担意識にとらわれ無い体験と男女共同参画の知識習得や理解、意識啓発を図ることを目的とする。また共通した嗜好性の地域住人同士の交流場、行動変容を促すきっかけづくりの場とする。	①「初心者コース」 ②「中上級コース」 市内在住・在勤・在学で珈琲に興味があり、夫婦・パートナー・異性の家族や友人など2人で同伴参加とする。	10/18(日) ①10-12時 ②14-16時	鈴木慎吾 (珈琲店経営、焙煎家)	各回5組10人 (多数抽選)	保育付き 1組、2,000円(材料費)
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 子ども・子育て支援「忙しいパパのための120分フィットネス講座」	日ごろ仕事や育児におわれている保護者が、フィットネスで体力増進するとともに、子育て世代の父親同士の交流を図る。	運動する時間がない子育てパパにむけて、自宅でもできる運動の紹介。	10/18(日) 10-12	石塚勇騎(スポーツクラブインストラクター)ほか	12人 (多数抽選)	保育付
	男女教育共事同業参画	共生社会講座「知ることから始まる～学芸員のお話と映画で考えるハンセン病問題～」	ハンセン病に関する理解を深めるとともに、差別や偏見のない社会について考え、多様な人々が互いを尊重し支え合いながら共に生きる共生社会の実現に向けて、一人ひとりができることを考える機会とする。	国立ハンセン病資料館 学芸員による出張講座後、映画「あん」を鑑賞し、共生社会について考える。	1/31(日) 13-16	国立ハンセン病資料館学芸員	40人 (多数抽選)	